

# 2025 関門海峡を一望する戸ノ上山

日 時 2025(令和7)年10月26日(日)

8時45分～15時30分 予定 小雨実施

場 所 戸ノ上山(北九州市門司区)

三角点517.8m 最高点約520m

コ ー ス 門司駅前9:00-柳之御所-戸ノ上山神社-寺内<sup>じない</sup>9:50-  
戸ノ上山(昼食)12:00/12:40-大台ヶ原13:30  
-大里桃山-風呂の井戸15:15-門司駅前15:30

集 合 門司駅前(南口1階階段横) 8時45分

携 行 品 昼食 飲料水(1リットル以上) 行動食 雨具 防寒着

参加料 100円

お申込み **[戸ノ上山登山]と明記のうえ、氏名・  
年齢・住所・電話番号・緊急連絡先氏名及び  
電話を下記連絡先アドレスにご送信ください**

**9月30日までの受付で、定員(35名様)を上回  
った場合は抽選のうえ、結果を10月5日までに  
メールにてお知らせいたします**

**その後も余裕があればお受けしますので下記  
電話にてお問合せください**

福岡県山岳・スポーツライミング連盟北九州地区支部事務局 090-7928-6470

※北九州市居住以外の方もご参加いただけます



大台ヶ原



関門海峡と巖流島

※柳之御所 1183年平家は福原を離れ太宰府に落ち延びたが、緒方氏の襲撃を避け柳ヶ浦(現在の門司区大里)に退避、その後一時は福原まで回復したが一の谷や屋島で敗れ、再度瀬戸内海を西進するも最後の砦たる関門の地で1185年壇ノ浦の戦いに敗れ、安徳帝は入水する。安徳帝在留中仮の御所(内裏)が設営されたことから「大里」と呼ばれる。

※戸ノ上山神社 神社縁起では、御霊を枝折戸の上に奉戴し山頂に奉納したことから戸ノ上(とのうえ/とのえ)と号したという。仏教による開山では、806年弘法大師が関門海峡を航行中戸ノ上山に霊峰を感じ、山麓に一字を創建し「満隆寺」と号した。江戸時代には修験道を成すも、廃仏毀釈により戸ノ上山神社のみが現存するが、境内の「大師堂」に往時の名残を留める。

※大台ヶ原 標高約360mの開放的な草原台地で、巖流島を含む関門海峡や北九州市内の山岳・市街地はもとより、英彦山・由布岳、北方海域には馬島、藍島、六連島、蓋井島等を遠望する。

連絡先アドレス anzentozan21@yahoo.co.jp

主 管 福岡県山岳・スポーツライミング連盟北九州地区支部

共 催 公益財団法人 北九州市スポーツ協会